

The background features two large, overlapping, curved bands of green. The upper band is a darker shade of green and curves from the top left towards the right. The lower band is a lighter shade of green and curves from the bottom left towards the right. Both bands have a slight gradient and a soft shadow effect.

**Gosei**   
**VISION BOOK**

# ビジョン

私たちは、地域の課題を探求し、  
お客様とともに暮らしやすい  
“まち”を提供します。

～これまでも未来にも五星はありつづけます～



# ビジョンの柱

## 志

志は無形の資本であり、人の行動の基本です。  
私たちは、志を大切にします。  
人を思いやる心を持ち、自身が選択して行動します。

## 相互理解

関わる全ての方を理解する努力を怠りません。  
あなたを知る。  
わたしを伝える。  
コミュニケーションを何よりも大切にします。  
人と人の間に熱と光を灯します。

## 挑戦

常に課題に立ち向かい、失敗を恐れずより良い可能性を追求します。  
過去を知り、最先端を掴み、常にベストを目指します。  
変わる勇気を持ち続けます。

## 投資

人・物に投資します。  
その為にも、スループットを伸ばし続けます。



# ビジョンの核

理念

価値観

行動指針

社章・社是

# 理念・価値観

## 理念

### 『一緒に生きる・成長する・繋がる』のために

私たちは、最先端の ICT・GIS 技術を駆使するまちづくりのコンサルタントとして、お客様に喜ばれる仕事を通じて、社会の発展と繁栄に貢献し、社員をはじめお客様、取引先とともに成長し、世の中でなくてはならない存在であり続けます。

そして、会社の財産である『社員』の幸せのため、事業活動を通じてお客様のニーズを満たし、健全な経営を継続します。



## 価値観

私たちは、互いに敬い、一人ひとりの生き方を尊重し、一緒に考え行動することが大切であるという価値観を共有します。

そして、チームで最高のパフォーマンスを生み出す事を当社の価値観とし、常に優れた技術、サービスを提供します。

組織の構築は、一緒に働く人々を大切にする当社の価値観をさらに高められる社員により行い、それぞれの業績にもとづき、適切に社員を昇進させ、報奨します。

私たちは、社員が常に会社にとって最も重要な財産であるという信念のもとづき行動します。



# 社章



五星という社名は、言志四録のうち第四編に当たる言志叢録の八十二条「天運と人事」という格言の一節より引用したものです。

五星（水星・金星・火星・木星・土星）のめぐるに、順有り、逆有り、もって太陽と相会するが如し。

人生には逆行もあれば順行もあるが、五星に集う人たちは結局太陽（幸せ）に行きつけるよう、皆で力を合わせて職業人生を歩んで行こう、という思いを込めています。

だから、五星に集う人々が互いに肩を組み支え合い助け合う様子を表し、全体の形は、五星になぞらえ星の形にしたものが、五星の社章です。

さて、「ごせい」と言う発音には他に五省（ごせい）というものがあり、旧大日本帝国海軍の士官学校である海軍兵学校（現在は海上自衛隊幹部候補生学校）において用いられた五つの訓戒のことです。

創業者は、太平洋戦争の折、軍隊で五省に出会ったそうで、当社の社名には、五省の戒めを込めていると確信します。

## 五 省

一、<sup>し</sup>至<sup>せい</sup>誠<sup>もと</sup>に<sup>な</sup>悖<sup>な</sup>る<sup>な</sup>勿<sup>な</sup>かり<sup>な</sup>しか  
真心に反する点はなかったか

一、<sup>げん</sup>言<sup>こう</sup>行<sup>は</sup>に<sup>な</sup>恥<sup>な</sup>づ<sup>な</sup>る<sup>な</sup>勿<sup>な</sup>かり<sup>な</sup>しか  
言行不一致な点はなかったか

一、<sup>きりよく</sup>気<sup>か</sup>力<sup>な</sup>に<sup>な</sup>欠<sup>な</sup>くる<sup>な</sup>勿<sup>な</sup>かり<sup>な</sup>しか  
精神力は十分であったか

一、<sup>どりよく</sup>努<sup>うら</sup>力<sup>な</sup>に<sup>な</sup>憾<sup>な</sup>み<sup>な</sup>勿<sup>な</sup>かり<sup>な</sup>しか  
十分に努力したか

一、<sup>ぶ</sup>不<sup>しょう</sup>精<sup>わた</sup>に<sup>な</sup>亘<sup>な</sup>る<sup>な</sup>勿<sup>な</sup>かり<sup>な</sup>しか  
最後まで十分に取組んだか

社是



社是

奉仕感謝

真實公平

友愛協調